

## 単元名 につぼんのうた みんなのうた(2)

配当時間 1時間

- 単元の目標 (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けることができる。
- (2) 旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつことができる。
- (3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

06070111\_001

【教材名】われは海の子（歌唱 共通教材）

(P. 20～P. 23)

【準備等】範唱CD

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 情景を想像しながら「われは海の子」（共）を歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 範唱CDを聴き、学習課題をつかむ。</li> <li>★ 情景を想像し、この曲に合った歌い方を工夫しよう</li> <li>○ フレーズごとに聴唱法で歌う。</li> <li>○ 歌詞を朗読し、情景を想像する。</li> </ul> <p>○ 強弱を工夫して歌う。</p> <p>○ 旋律の動きを意識しながら歌う。</p> <p>○ 情景を想像しながら伸び伸びと歌う。</p> <p>○ 感想を発表し、題材のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P. 20, 21を見ながら、範唱を聴かせる。</li> <li>・ 難しい言葉が多いが、解説を加えながら少しずつイメージをふくらませる。P. 23の「海を思う心」も参考とする。</li> <li>・ 旋律の動き（旋律線）に応じた強弱が付けられていることを認識させる。</li> </ul> <p>【共通事項】強弱</p> <p>【資料】旋律線とは、音符と音符を線で結んだもので、音の高低や全体の流れ、フレーズなどを視覚的に分かりやすくすることができる。</p> <p>【評】旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲想にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 波を描くように、徐々に高まっていく旋律の特徴を意識させることで、気持ちの高ぶりを体感させる。</li> <li>・ 息継ぎについてもフレーズの動きを生かす要素として解説する。各段ごとをひとまとまりとして、息継ぎをしないで歌わせるとよい。</li> </ul> <p>【共通事項】旋律 フレーズ</p> <p>【評】歌詞や曲の特徴を生かして歌う活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>【評】曲想と、旋律など音楽の構造や歌詞の内容とを関わらせて歌う活動を通して「知識」「技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遠くの水平線に向かって歌うような気持ちで堂々と歌わせる。</li> </ul>

【 備 考 】